

自治労きよと

1 / 1
2024
第871号

発行所・自治労京都府本部 〒604-0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075-252-5932・FAX.075-231-4918 発行人・岡本哲也 編集人・森本尚秀
定価 一部10円 本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください



自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932 FAX.075-231-4918
E-mail: jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http://www.jichiro-kyoto.gr.jp/

眼光鋭く、 本質を捉えた運動を

2024年 新年特集号



労働組合としてWell-beingが 実現される環境を整備しよう

自治労京都府本部 執行委員長 岡本 哲也

組合員のみなさんにおかれては、健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。旧年中は自治労京都府本部に力強いご結集をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の5類への移行を受けて、府本部の取り組みもコロナ禍前とほぼ同じ規模や形式で実施するなど、注意はしながらもようやく普段の活動ができるようになってきました。その一方で、終わりの見えないロシアによるウクライナ侵攻や多くの市民が犠牲となっているパレスチナ情勢等に代表される戦争の映像が流れ、「戦争で市民の安全は守られない」ということを改めて知らされた年でもありました。一刻も早く平和が訪れることを願うとともに、長射程ミサイルなど敵基地攻撃能力の保有で重武装化にひた走る日本。私たちの国が「戦争ができる国」へと進むことを許してはなりません。

次に、2024年に目を向けますと、重要な課題として、実質賃金の改善にむけた賃金引上げと、人事院が示す「社会と公務の変化に応じた給与制度の整備」の具体化があり、本部と連携しながら春闘から秋の確定闘争での決着をめざして取り組みを進めていきます。また、昨年の人事院の報告等で示された、公務職場における「Well-beingが実現される環境の整備」は、私たち労働組合とし

ても率先して取り組むべき課題です。組合員のみなさんの「声」を集めて「要求」とし、「健康で安心して働き続けられる、そして働き甲斐のある職場」をめざして、単組と連携して取り組みを進めます。

さらに、1月21日から始まる京都市長選挙は、府本部にとっても大変重要な選挙です。府本部は、京都市出身の元参議院議員で行政経験もあり、自治労・連合と共に2009年の政権交代を成し遂げ、内閣官房副長官などを歴任された「松井孝治」慶應義塾大学教授を推薦し、必勝をめざして取り組みを進めています。みなさんの積極的なご協力をよろしく願いたします。

結びとして、今年の干支は「甲辰」です。これまで誠実に積み上げてきたものが、実を結ぶ年になるそうです。さらに、辰を動物にあてはめると龍・竜で、縁起が良いと言われており、明るいニュースの多い年を予感させます。そして英語の「ドラゴン」の語源は古代ギリシャ語の「ドラコーン」で、「眼、鋭く見るもの」という意味だそうです。激動の時代と言われる今日、しっかりと本質を捉え、積み上げてきた運動を力に、要求の実現にむけて共にがんばりましょう。本年がみなさんにとって素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

※「ウェルビーイング」(well-being)とは、身体的・精神的・社会的に良好な状態にあることを意味する概念で、「幸福」と翻訳されることも多い。

双龍図：建仁寺

2002年、建仁寺開創800年を記念して奉納された。鎌倉在住の日本画家・小泉淳作氏により、108畳の天井に阿吽の龍が描かれている。龍は仏法を守護する存在として禅宗寺院の法堂の天井に描かれてきた。また「水を司る神」ともいわれ、建物を火災から護るといふ意味がこめられている。通常の雲龍図は大宇宙を表す円相の中に龍が1匹だけ描かれることが多いが、この双龍図は阿吽の龍が天井一杯に絡み合う躍動的な構図が用いられ、2匹の龍が共に協力して仏法を守る姿が表現されている。労働組合は、1人では解決が難しい職場での悩みや困りごと等の課題をみんなで協力して解決に導く組織。一人ひとりの「少しの困った」を声にして、職場の課題解決につなげていこう。





京都府議会 議員 藤田 隆之

0D
0E8
0F
0G
0H
0I
0J
0K
0L
0M
0N
0O
0P
0Q
0R
0S
0T
0U
0V
0W
0X
0Y
0Z



